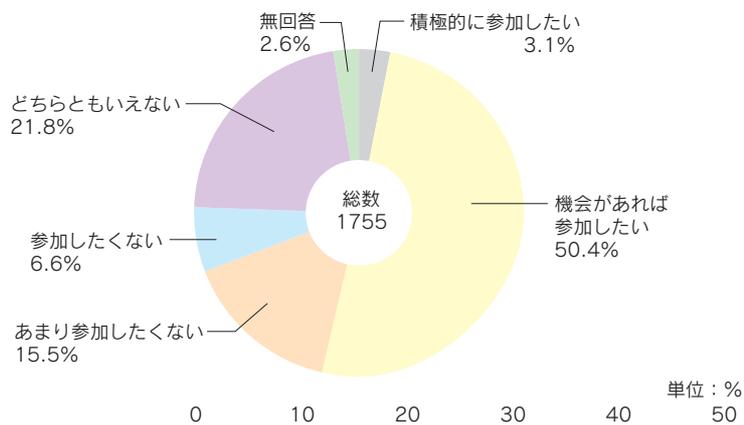


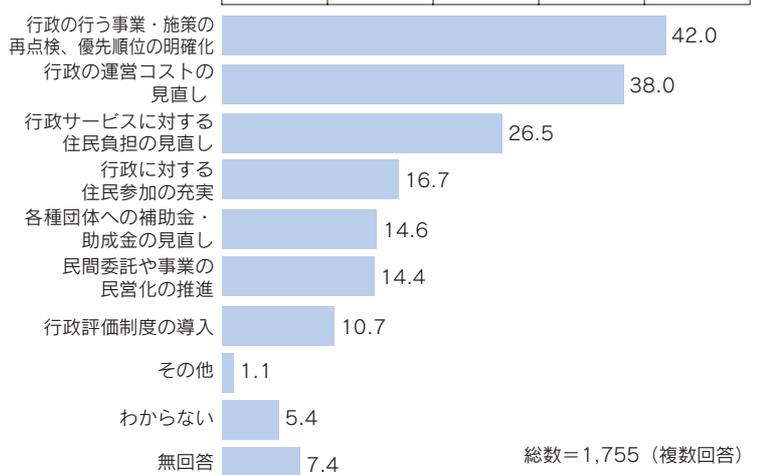
地域が協働すべきこととしては、「高齢者や障害者への支援」と「子育て支援や青少年健全育成」がほぼ並んで多く選ばれています。

問12
あなたは、今後、住民と行政による「協働のまちづくり」を進める上で、地域の方たちがどんなことに協力して取り組んでいくことが必要だと思いますか？



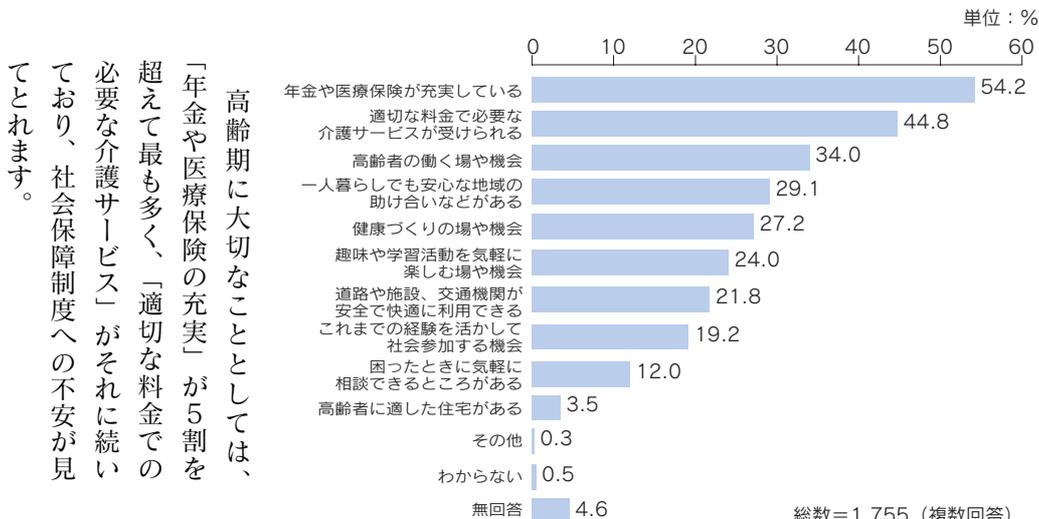
「積極的に参加したい」という回答は少ないですが、「機会があれば参加したい」が5割を超えて最も多くなっており、機会の充実に努めることが参加の促進につながるものと考えられます。

(3) 「行政運営」について
問13
あなたは、町の計画づくりやまちづくりに参加したいと思えますか？



行財政改革については、「事業・施策の再点検、優先順位の明確化」と「行政の運営コストの見直し」が多く選ばれており、行政全般にわたる見直しが重視されています。厳しい財政状況についての認識も進んでいるものと考えられます。

問14
全国的に、行政の行う事業・施策の効果や効率の向上がより一層強く求められています。あなたは、こうした行財政改革を進めるためにどのようなことが重要だと思いますか？



高齢者に大切なこととしては、「年金や医療保険の充実」が5割を超えて最も多く、「適切な料金で必要な介護サービス」がそれに続いており、社会保障制度への不安が見てとれます。

(4) 「社会的な課題」について
問15
高齢期を安心して生き生きと過ごせるまちにするために、あなたはどのようなことが大切だと思いますか？